

# 但馬の経済指標

平成31年4月～令和元年6月

兵庫県但馬県民局

## 【但馬の経済概況】

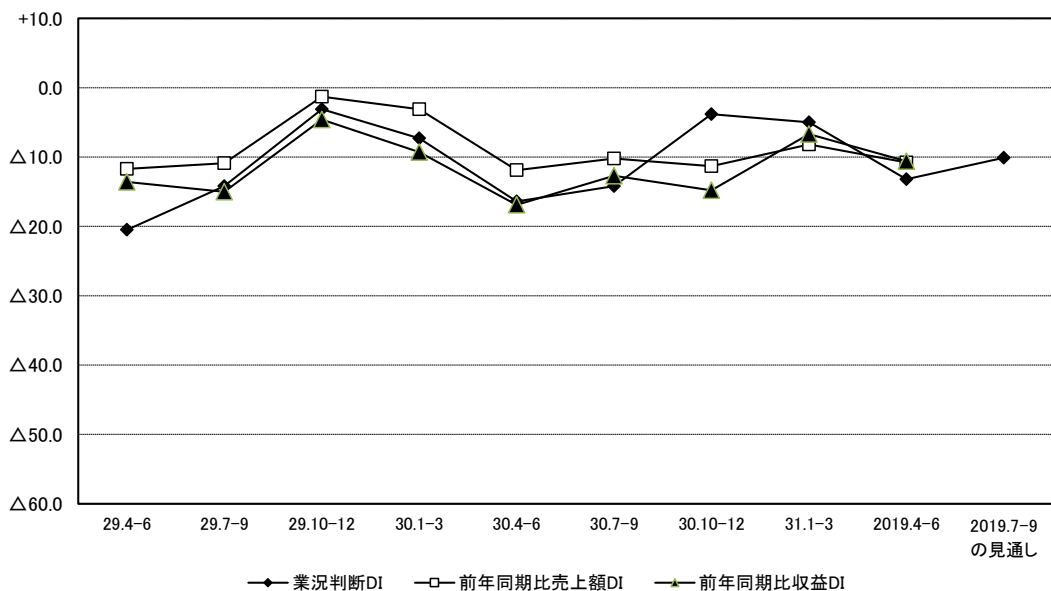
<ポイント>					
①但馬信用金庫の但馬管内景気動向調査によると、業況判断DIは、前期より8.2ポイント減少し、△13.2となった。					
②有効求人倍率は、6月期1.46倍。前年同月と比べて0.06ポイント上昇した。					
	項目	今期(4月～6月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
1	業況判断DI (全業種計)	但馬信用金庫	△ 13.2	△ 10.8	△ 10.6
2	雇用	6月		対前月(増減)	対前年同月(増減)
		有効求人倍率	1.46	△ 0.01	+ 0.06
		6月		前月比(%)	前年同月比(%)
		有効求人数(人)	4,244	△ 3.28	△ 0.40
		有効求職者数(人)	2,916	△ 2.25	△ 4.42
	雇用保険受給者実人員(人)	651	0	+ 4.49	
3	金融	6月		前月比(%)	前年同月比(%)
		普通貸付残高(百万円)	11,031	+ 0.06	△ 0.84
		手形交換枚数(枚)	4,793	△ 24.44	△ 11.32
		手形交換金額(百万円)	4,461	△ 23.03	+ 16.63
		今期(4月～6月)		対前期(増減)	対前年同期(増減)
		不渡手形枚数(枚)	2	+ 1	+ 2
		不渡手形金額(千円)	203	△ 227	+ 203
		6月		前月比(%)	前年同月比(%)
	信用保証承諾額(百万円)	1,319	+ 41.22	△ 8.66	
	信用保証債務残高(百万円)	35,869	△ 0.27	△ 4.93	
4	公共工事	6月		前月比(%)	前年同月比(%)
		公共工事請負金額(百万円)	3,104	△ 15.12	+ 21.82
5	企業倒産	今期(4月～6月)		対前期(増減)	対前年同期(増減)
		件数	6	+ 2	+ 3
	負債総額(百万円)	210	△ 1400	+ 180	
6	地場産業	豊岡かばん		売上高、生産量、収益ともやや少ない。	売上高、生産量、収益ともやや少ない。

# 1 業況判断

但馬信用金庫

今期の業況判断DIは、前期より8.2ポイント減少し、△13.2となった。  
 来期の見通しについては、業況判断DIが△10.1となる見通しである。  
 前年同期と比較した売上額DIは△10.8、同収益DIは△10.6となった。

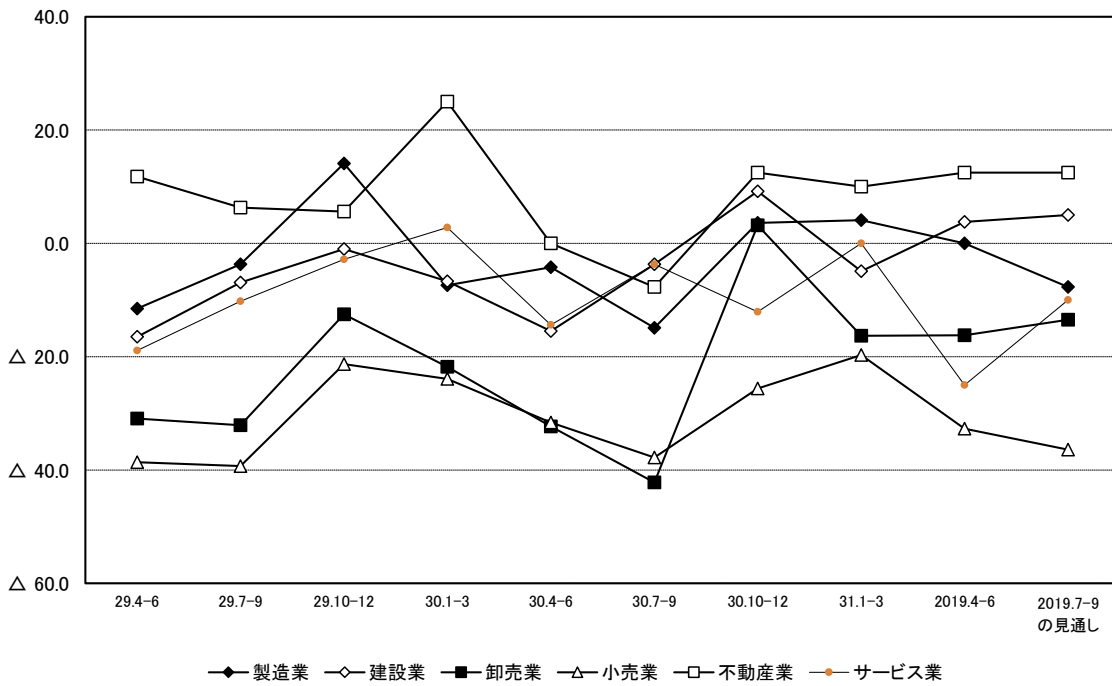
業況判断DIの推移



	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3	2019.4-6	2019.7-9 の見通し
業況判断DI	△20.5	△14.2	△3.1	△7.3	△16.4	△14.2	△3.8	△5.0	△13.2	△10.1
前年同期比売上額DI	△11.7	△10.9	△1.3	△3.1	△11.9	△10.2	△11.3	△8.2	△10.8	-
前年同期比収益DI	△13.6	△15.0	△4.6	△9.3	△16.9	△12.7	△14.8	△6.7	△10.6	-

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

### 業種別業況判断DI

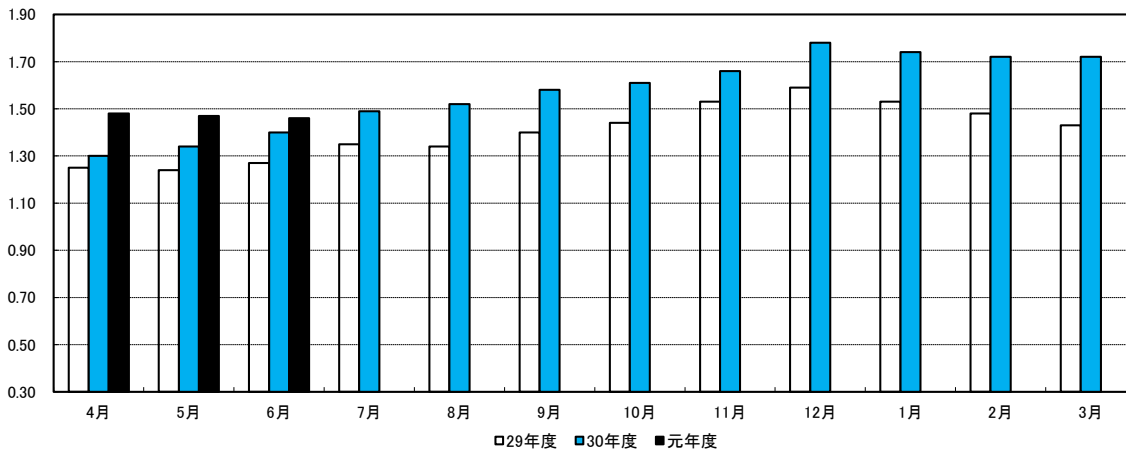


	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3	2019.4-6	2019.7-9 の見通し
製造業	△ 11.5	△ 3.7	14.1	△ 7.4	△ 4.2	△ 14.9	3.6	4.1	0.0	△ 7.7
建設業	△ 16.5	△ 6.9	△ 1.0	△ 6.7	△ 15.5	△ 3.7	9.2	△ 4.9	3.8	5.0
卸売業	△ 30.9	△ 32.1	△ 12.5	△ 21.8	△ 32.3	△ 42.2	3.2	△ 16.3	△ 16.2	△ 13.5
小売業	△ 38.6	△ 39.3	△ 21.3	△ 23.9	△ 31.6	△ 37.8	△ 25.6	△ 19.7	△ 32.7	△ 36.4
不動産業	11.8	6.3	5.6	25.0	0.0	△ 7.7	12.5	10.0	12.5	12.5
サービス業	△ 18.9	△ 10.2	△ 2.8	2.8	△ 14.4	△ 3.7	△ 12.1	0.0	△ 25.0	△ 10.0

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

## 2 雇用

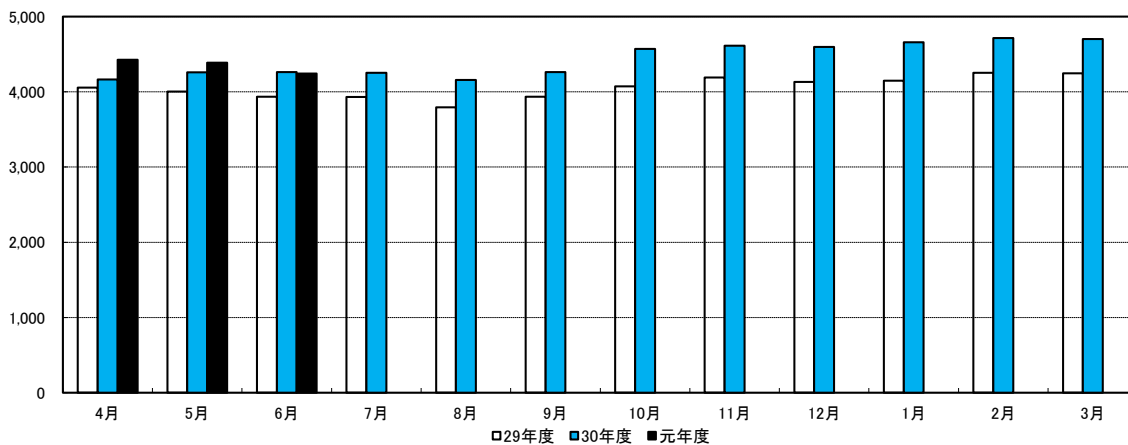
有効求人倍率



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	1.25	1.24	1.27	1.35	1.34	1.40	1.44	1.53	1.59	1.53	1.48	1.43	1.40
30年度	1.30	1.34	1.40	1.49	1.52	1.58	1.61	1.66	1.78	1.74	1.72	1.72	1.57
元年度	1.48	1.47	1.46										1.47
対前月 (増減)	△0.24	△0.01	△0.01										—
対前年 (増減)	+0.18	+0.13	+0.06										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

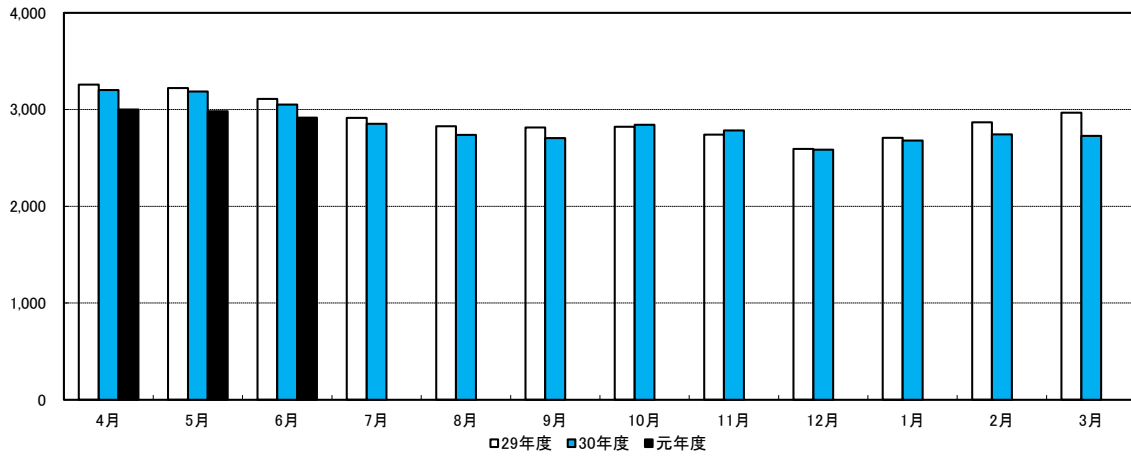
有効求人人数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	4,055	4,002	3,936	3,930	3,794	3,934	4,074	4,191	4,130	4,147	4,254	4,245	4,058
30年度	4,163	4,259	4,261	4,253	4,158	4,263	4,572	4,614	4,598	4,660	4,716	4,700	4,435
元年度	4,426	4,388	4,244										4,353
前月比 (%)	△5.83	△0.86	△3.28										—
前年同月 比(%)	+6.32	+3.03	△0.40										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

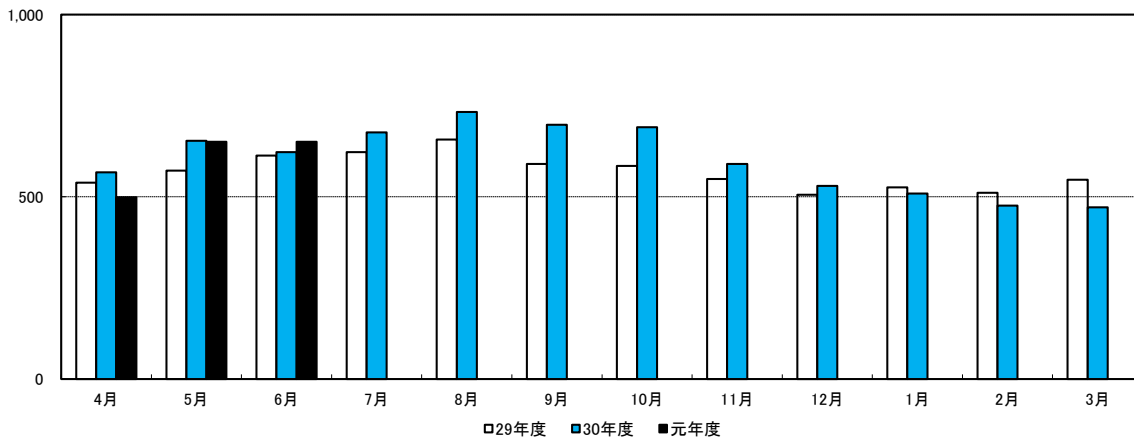
### 有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	3,257	3,222	3,111	2,913	2,828	2,814	2,823	2,740	2,592	2,709	2,869	2,968	2,904
30年度	3,202	3,186	3,051	2,852	2,739	2,705	2,842	2,785	2,586	2,680	2,743	2,727	2,842
元年度	3,000	2,983	2,916										2,966
前月比(%)	+10.01	△0.57	△2.25										—
前年同月比(%)	△6.31	△6.37	△4.42										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

### 雇用保険受給者実人員(人)

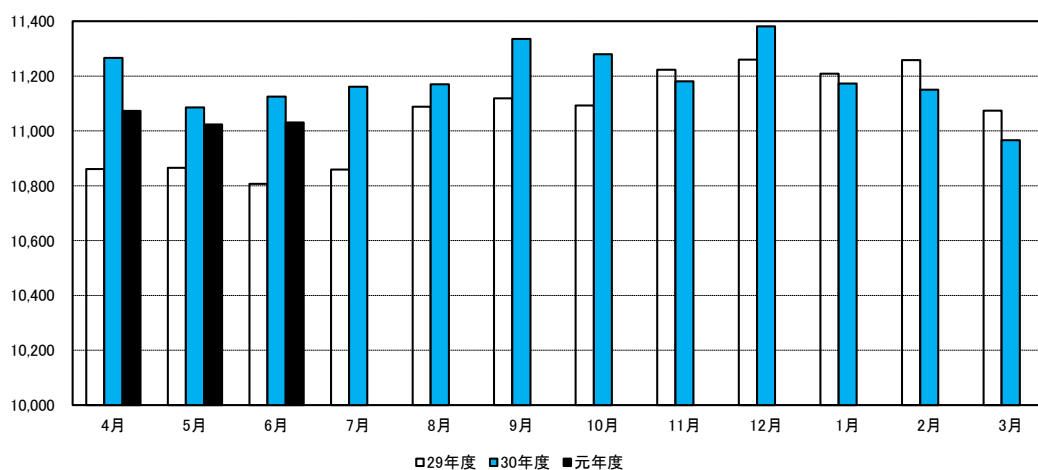


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	539	572	613	623	657	590	585	549	506	526	511	547	568
30年度	567	654	623	677	733	698	691	590	530	509	476	471	602
元年度	499	651	651										600
前月比(%)	+5.94	+30.46	0.00										—
前年同月比(%)	△11.99	△0.46	+4.49										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

### 3 金融

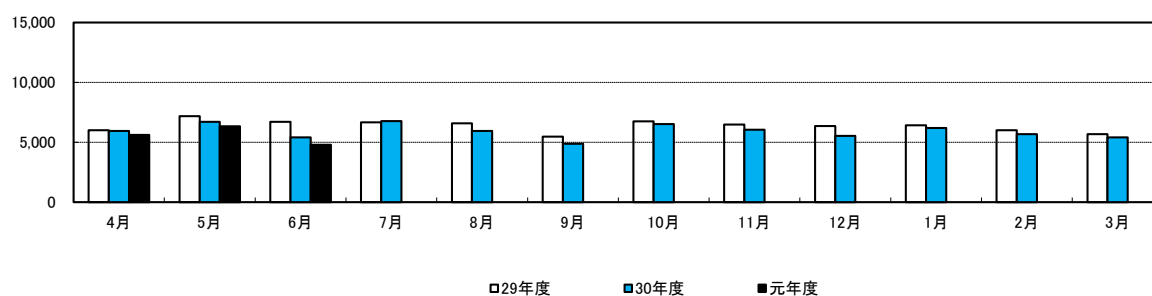
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	10,861	10,865	10,807	10,859	11,088	11,119	11,093	11,223	11,260	11,209	11,258	11,074	11,060
30年度	11,266	11,086	11,125	11,161	11,170	11,335	11,280	11,181	11,381	11,173	11,150	10,966	11,190
元年度	11,073	11,024	11,031										11,043
前月比 (%)	+0.98	△0.44	+0.06										—
前年同月比 (%)	△1.71	△0.56	△0.84										—

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

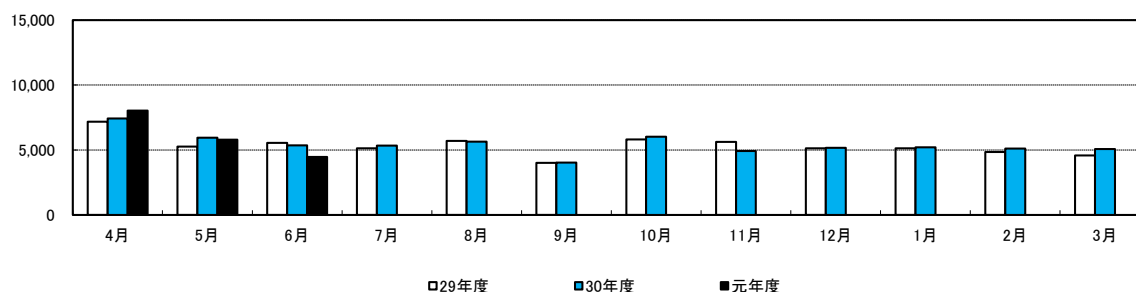
### 手形交換枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	6,018	7,178	6,699	6,674	6,591	5,484	6,746	6,490	6,362	6,429	6,009	5,688	6,364
30年度	5,943	6,715	5,405	6,763	5,957	4,868	6,534	6,058	5,540	6,190	5,689	5,419	5,923
元年度	5,627	6,343	4,793										5,588
前月比(%)	+3.84	+12.72	△24.44										—
前年同月比(%)	△5.32	△5.54	△11.32										—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

### 手形交換金額(百万円)

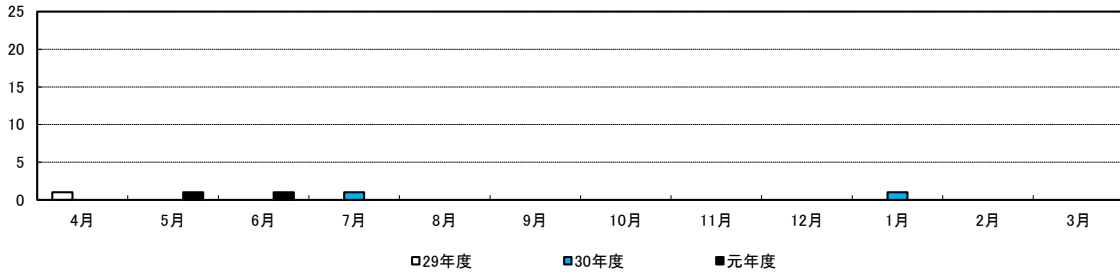


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	7,184	5,256	5,546	5,136	5,693	4,012	5,813	5,617	5,134	5,124	4,841	4,585	5,328
30年度	7,424	5,938	5,351	5,349	5,644	4,034	6,021	4,919	5,164	5,209	5,119	5,077	5,437
元年度	8,034	5,796	4,461										6,097
前月比(%)	+58.24	△27.86	△23.03										—
前年同月比(%)	+8.22	△2.39	△16.63										—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計



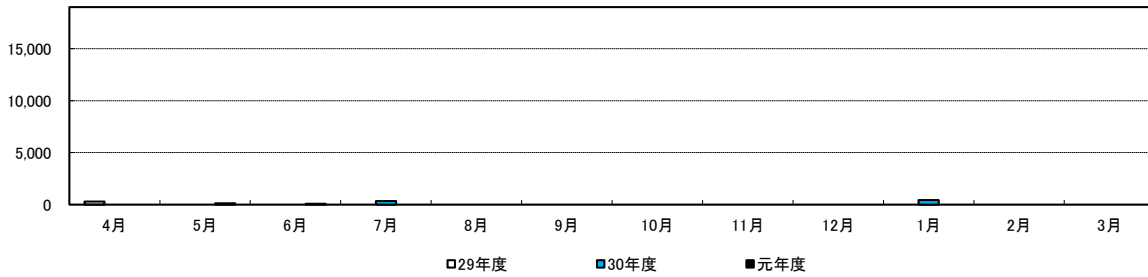
### 不渡手形枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30年度	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
元年度	0	1	1										2

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

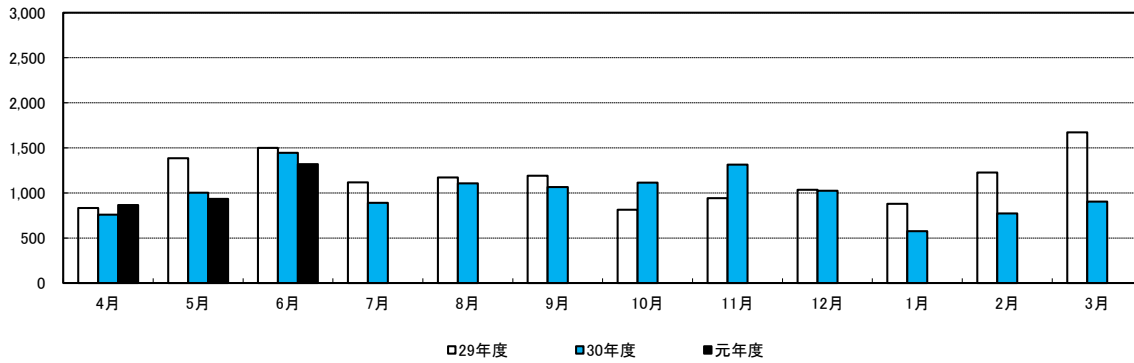
### 不渡交換金額(千円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	286	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	286
30年度	0	0	0	330	0	0	0	0	0	430	0	0	760
元年度	0	120	83										203

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

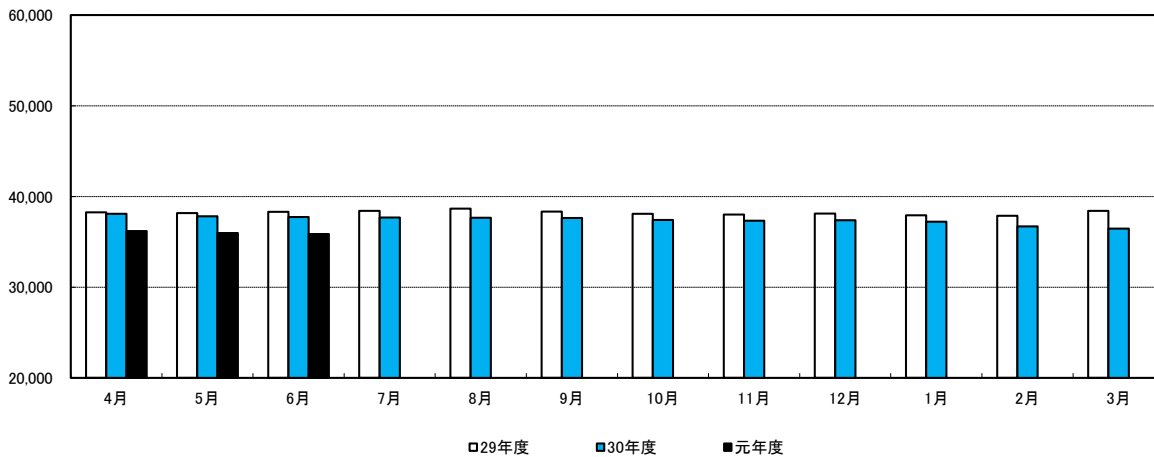
### 信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	832	1,384	1,499	1,116	1,173	1,190	814	941	1,036	880	1,227	1,673	1,147
30年度	759	1,002	1,444	891	1,106	1,065	1,115	1,313	1,025	575	772	904	998
元年度	865	934	1,319										1,039
前月比(%)	△4.31	+7.98	+41.22										—
前年同月比(%)	+13.97	△6.79	△8.66										—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

### 信用保証債務残高(百万円)

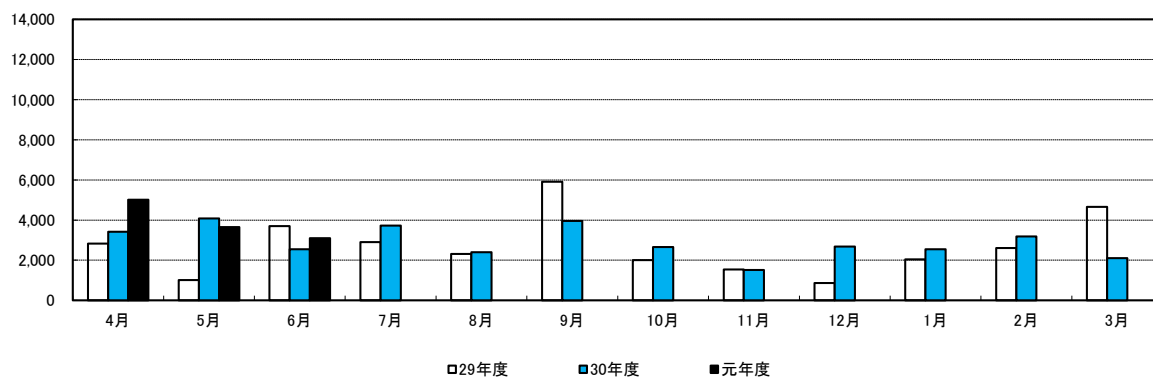


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	38,263	38,156	38,300	38,415	38,653	38,340	38,076	38,009	38,119	37,925	37,878	38,426	38,213
30年度	38,089	37,808	37,731	37,684	37,645	37,639	37,402	37,326	37,373	37,219	36,711	36,447	37,423
元年度	36,183	35,966	35,869										36,006
前月比(%)	△0.72	△0.6	△0.27										—
前年同月比(%)	△5.	△4.87	△4.93										—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

## 4 公共工事

公共工事請負金額(百万円)

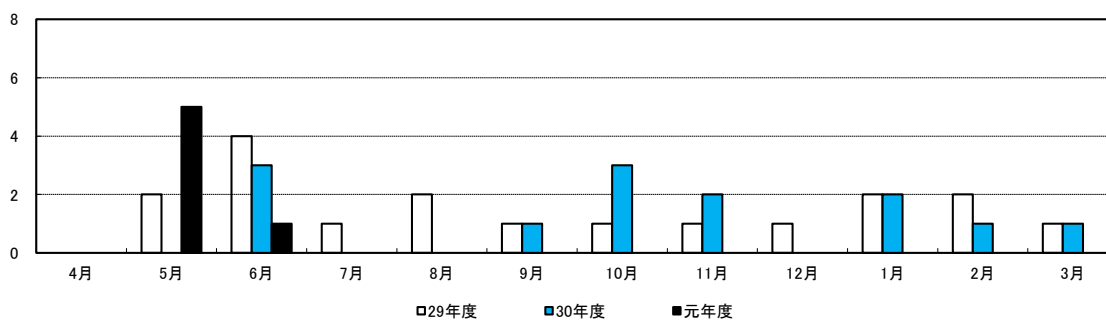


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
29年度	2,828	1,009	3,698	2,905	2,307	5,908	2,004	1,539	863	2,038	2,613	4,659	2,698
30年度	3,422	4,080	2,548	3,729	2,397	3,955	2,657	1,516	2,679	2,551	3,189	2,107	2,903
元年度	5,010	3,657	3,104										3,924
前月比(%)	137.78	△ 27.01	△ 15.12										—
前年同月比(%)	46.41	△ 10.37	21.82										—

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

## 5 企業倒産

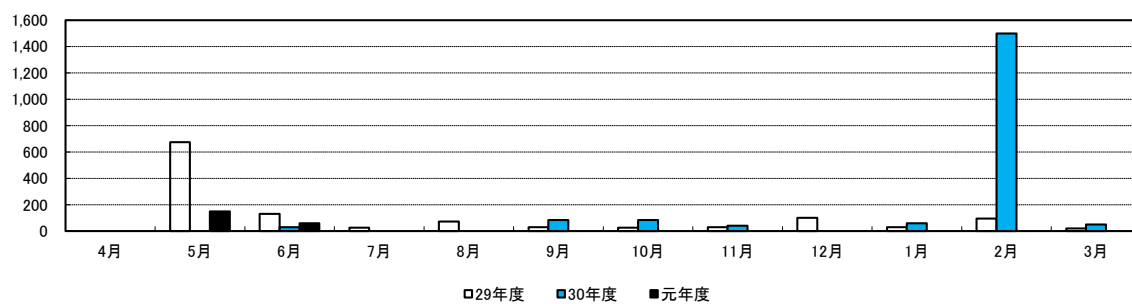
企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	0	2	4	1	2	1	1	1	1	2	2	1	18
30年度	0	0	3	0	0	1	3	2	0	2	1	1	13
元年度	0	5	1										

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

### 企業倒産負債総額(百万円)



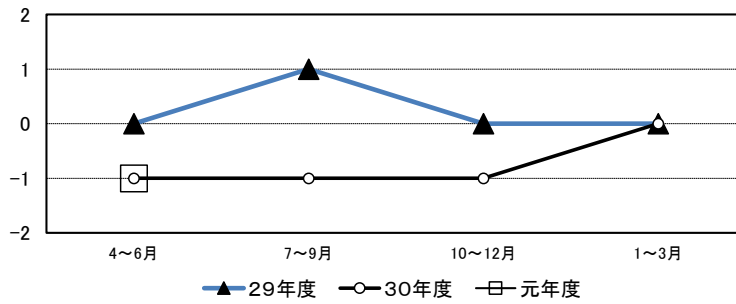
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	0	675	130	25	73	30	25	30	100	30	95	20	1,233
30年度	0	0	30	0	0	83	84	40	0	60	1,500	50	1,847
元年度	0	150	60										

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

## 6 地場産業(豊岡かばん)

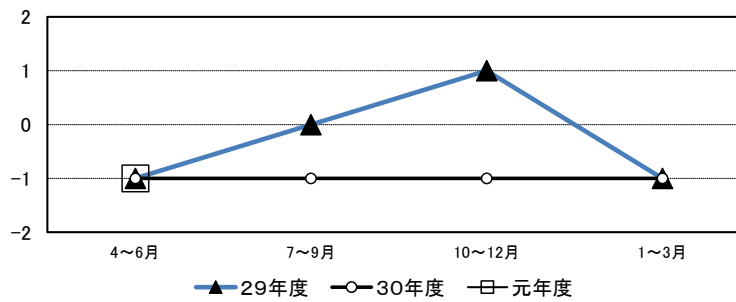
豊岡かばん 売上高 (前期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



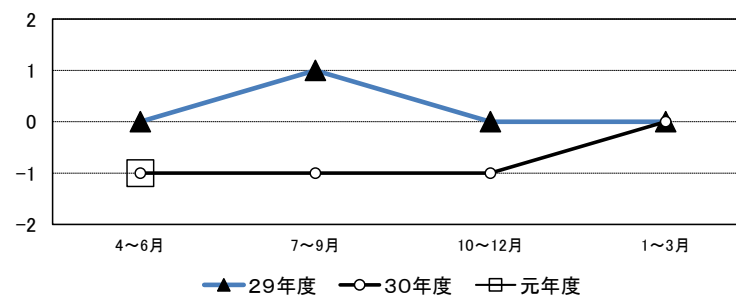
豊岡かばん 売上高 (前年同期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



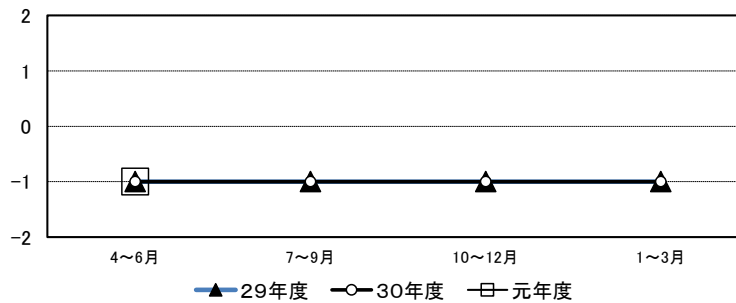
豊岡かばん 生産量 (前期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない

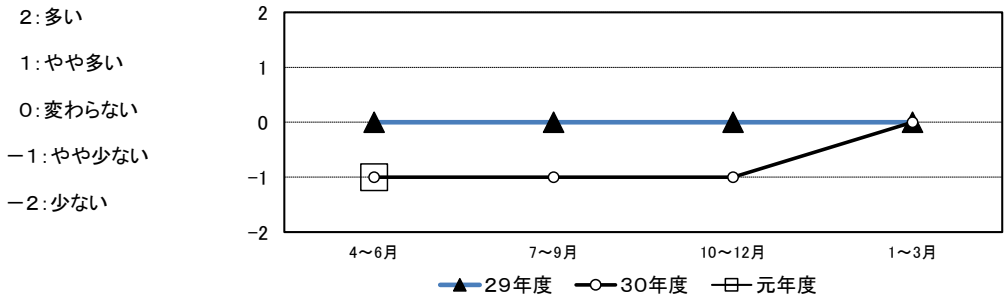


豊岡かばん 生産量 (前年同期比)

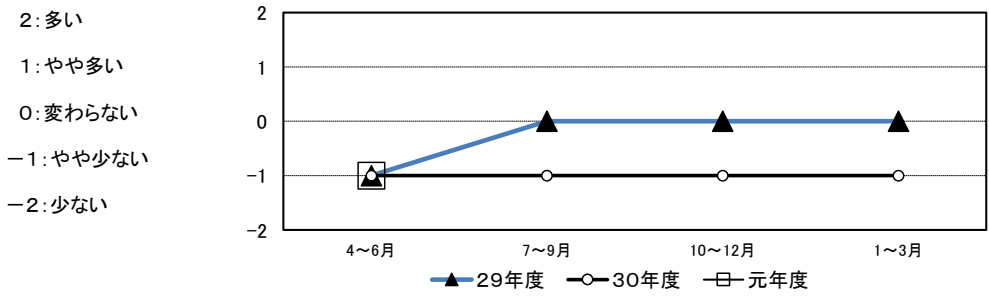
- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



豊岡かばん 収益（前期比）



豊岡かばん 収益（前年同期比）



前期(平成31年1~3月)と比べて売上高、生産量、収益ともやや少ない。

前年同期(平成30年4月~6月)との比較では、売上高、生産量、収益ともやや少ない。

業界全体としては、4月~6月は、個人消費量の落ち込みにより、前年度より売上高、生産高は、やや少なく減少気味である。企業においては、発注状況が好転している企業もでてきた。ネット販売は、比較的順調である。地域ブランド「豊岡鞆」についても、平成30年度の百貨店や東急ハンズなどの量販店でフェアの開催を31回行ったが一回あたりの売上げは、前年度よりかなり減少。

平成30年度「豊岡財布(とよおかざいふ)」「井原デニム」「鯖江メガネコラボ」の商品化、豊岡鞆東京直営店、11月東京展、工業組合初めての3月香港展など積極的な取組を行ない、令和元年5月、東京丸の内で開催展示会・即売会など積極的に展開した。

7月に老舗の鞆卸企業が倒産し、景気状況は、非常に悪い企業もある。

豊岡鞆協会 回答

## 7 主要業種の概況

鞆卸売業	県内鞆卸売業者によると、景況感は悪いとのことである。革、石油関連品など原材料費や運送費が高騰しているものの、市場での鞆の価格が上がっていないため、利益率が減少している。雇用人員については、鞆業界において製造部門の人手が不足している。鞆の需要がピークとなる春先において、製品の納期が遅れるという事態が発生してきている。今後は日本市場のみならず、海外市場の開拓にも力を入れていくとのことである。
宿泊業	県内温泉旅館によると、景況感はさほど良くないとのことである。インバウンド客の増加により客数は増加している。一方で、牛肉、カニなど原材料費の高騰により、宿泊費の値上げを行っているものの、利益率が減少した。雇用人員については、客室対応や料理場の人手が不足している。旅館によっては、外国人材の活用を進めているところもある。今後は、カニの時期ではないオフシーズンにおいても、需要を創出できるような取り組みに力を入れていくとのことである。

「兵庫県の経済・雇用情勢(平成31年4月)」より

食料品製造業	県内の食料メーカーによると、景況感は良いとのことである。特に、主力製品の売上が好調である。しかし、消費税増税や、原材料費の継続的な高騰などもあり、今後の景況感は読めない。製品の生産ラインや業務の管理を見直し、原価率を下げ、高付加価値化に取り組んでいく。雇用人員については、適正である。職員の働きやすい職場を目指し、育児休暇等の各種制度の導入はもちろんのこと、フレキシブルな働き方も導入していくとのことである。
娯楽・宿泊業	県内のレジャー会社によると、景況感は良いとのことである。特にGWでの、レジャー施設部門の入込が好調で、全体的な売上は前年に比べ増加した。一方、宿泊部門では、GWでの宿泊数は増加したものの、GW前後の宿泊者数は前年に比べ減少した。カニの価格や運送費の継続的な高騰もあり、今後の景況感は良くはない。雇用人員については、宿泊部門で特に不足しており、旅館の営業スタイルを考える必要があると考えている。近隣の旅館によっては、定休日を設定するところもあるとのことである。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和元年5月)」より

繊維製造業	県内繊維製品メーカーによると、景況感は良くも悪くもない状況である。売上高は順調に推移しているが、資材、段ボール価格の上昇や運送費の高騰により製造原価は上昇している。雇用人員に関しては、海外工場からの実習生の受け入れで確保している。しかし、若い人材が特に不足しており、生産技術の伝承ができていない課題である。今後も地道に高卒の採用活動を継続していく。また、新商品の開発にも力を入れていくとのことである。
宿泊業	県内旅館によると、景況感はさほど良くないとのことである。GWは、多くの観光客で賑わったが、連休前の旅行控えや連休後の旅行減少もあり、4-6月全体では昨年度より売上高は伸びなかった。雇用人員に関しては、客室対応・調理場の人員が不足している。連休前後に休館日を設けて対応する旅館もある。外国人材の活用も積極的に行っており、インターンシップの受け入れは順調であるとのことである。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和元年6月)」より